

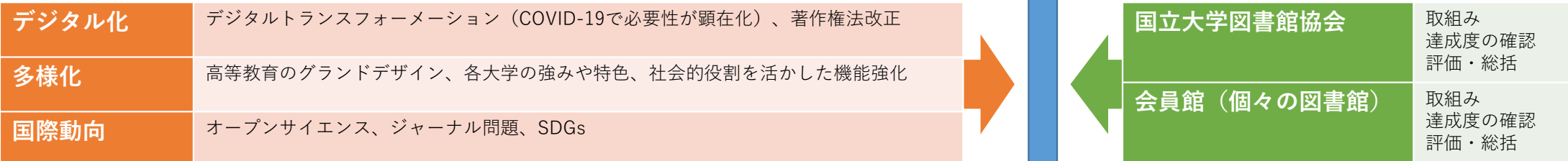
国立大学図書館協会ビジョン2025

デジタル化・多様化・国際動向に対応した図書館機能の再構築

国立大学図書館に変化を促す要因

ビジョン2020

ビジョン2020達成に向けた活動



ビジョン2025基本理念

国立大学図書館は、社会における知識基盤として、デジタル・非デジタルを問わず、**知識、情報、データ**への障壁なきアクセスを可能にし、それらを**利活用するための環境を利用者に提供**することで、教育の質保証，研究力やイノベーション力の強化を推進する国立大学の教育研究活動を支え、社会における**新しい知の共有や創出の実現に貢献**する。

国立大学図書館協会	情報共有 調査研究・研修 諸団体等との連携 提言など	知の共有 ＜知識や情報＞の共有	知の創出 新たな知を紡ぐ＜場＞	知の媒介 交流を促す＜人材＞
		教育研究成果の発信、オープン化と保存	知を創出する場の拡大・整備・提供	多様な人材との協働
		図書館資料の整備と利用のための保存	社会・地域に開かれた知の創出空間の提供	国立大学図書館職員的能力向上
会員館（個々の図書館）	協会の活動に参画 行動計画を選択し実行	知識や情報の発見可能性の向上		

利用者に提供する環境（知識や情報・場・人材）の強化と革新により新しい知の創出に貢献